

単元名	5年 分数 (1)	組	番	氏名	
-----	-----------	---	---	----	--

R2 3 (2)

【第5学年】 A 数と計算 ※関連学年 第3学年

(2) ようたさんたちは、 $\frac{1}{2} L$ と $\frac{1}{4} L$ を合わせると何Lになるのかを考えています。

式は、 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4}$ になることがわかりました。



1Lを とすると、 $\frac{1}{2} L$ は と表すことができますね。



私も、 $\frac{1}{2} L$ を と表して考えようと思います。

ようたさんたちは、 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4}$ について、図をもとに考えました。



答えは $\frac{3}{4} L$ になりました。



$\frac{2}{6} L$ ではないのかな。



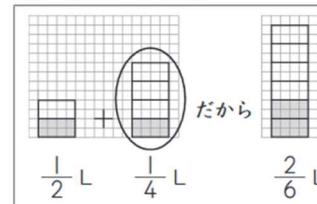
$\frac{2}{6} L$ だとすると、 $\frac{1}{2} L$ と $\frac{1}{4} L$ をたしているのに、 $\frac{1}{2} L$ より小さくなっていますよ。



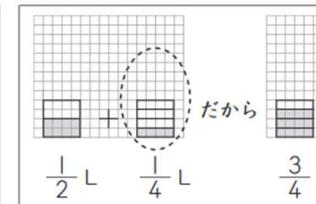
本当ですね。 $\frac{1}{2} L$ は 1Lの半分だから、半分よりも小さい $\frac{2}{6} L$ になるのは、おかしいですね。

はなこさんは、【はなこさんの考え方】と【ようたさんの考え方】を見て、【はなこさんの考え方】の中の○を、【ようたさんの考え方】の中の○のよう直す必要があることに気付きました。

【はなこさんの考え方】



【ようたさんの考え方】



1Lの大きさを と表すとき、【はなこさんの考え方】の中の○は、【ようたさんの考え方】の中の○のよう直さなければいけません。

【はなこさんの考え方】の中の○を直さなければいけないわけを、次のようにまとめます。

【ようたさんの考え方】の中の○のよう、

Ⓐ Lを4等分しなければいけないのに、

【はなこさんの考え方】の中の○は、

Ⓑ Lを4等分しているからです。

正答率 未実施

Ⓐ 1

Ⓑ 2

上の文のⒶ, Ⓑに入る数を書きましょう。

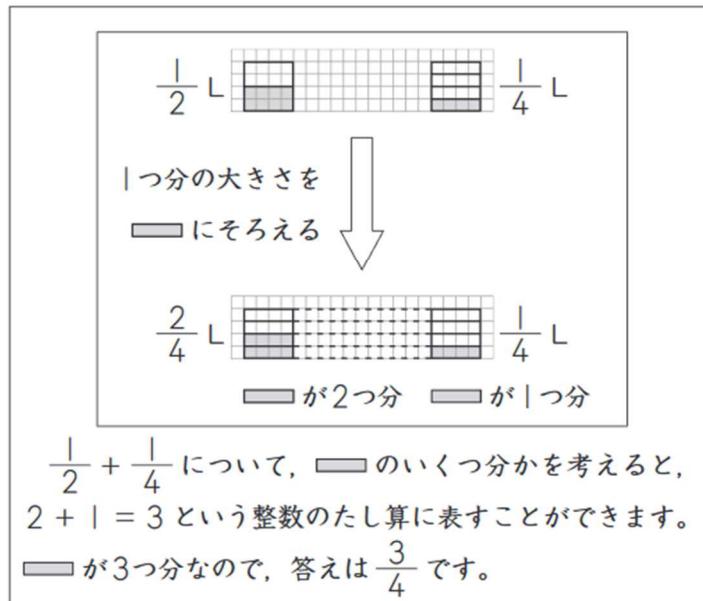
単元名	5年 分数(1)	組	番		氏名	
-----	----------	---	---	--	----	--

R2 3 (3)

【第5学年】 A 数と計算

(3) 次に、はなこさんは、 $\frac{1}{2} + \frac{1}{4}$ について、下のように考えています。

【はなこさんの計算の仕方】



【はなこさんの計算の仕方】の中の、1つ分の大きさの \square は、どれも同じ大きさで、次のように説明することができます。

1つ分の大きさの \square は、 $\textcircled{⑦} L$ を表しています。

上の文の $\textcircled{⑦}$ に入る数を書きましょう。

正答率 未実施

$\textcircled{⑦} \frac{1}{4}$

単元名	5年 分数(1)	組	番		氏名	
-----	----------	---	---	--	----	--

H22A **2** (2)

(2) 2ℓ のジュースを 3 等分すると、1 つ分の量は何 ℓ ですか。答えを分数で書きましょう。

正答率 40.6%

$$\frac{2}{3}\ell$$